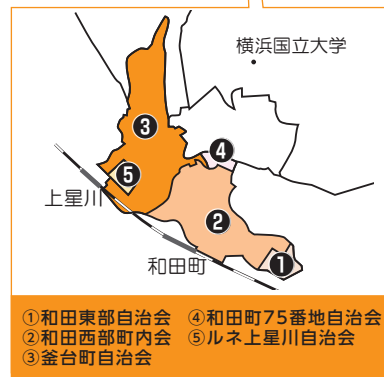
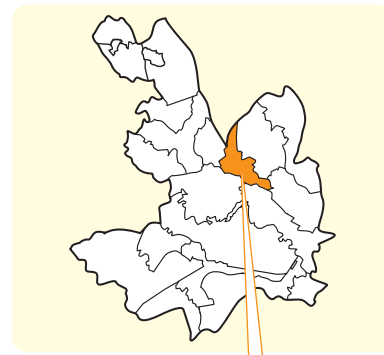


和田・釜台 地区

【わたしたちのまちの概況・特徴】

- 和田・釜台地区は、相鉄線和田町駅の北側に広がり、帷子川流域の低地と常盤公園周辺の丘陵部からなる、坂が多く自然が残る地区です。
- 国道16号に沿うように相鉄線が走り、交通の便が良く病院や保育所も多いです。また、隣近所の関係を持ちやすく、子育てのしやすい温かいまちです。
- 和田一丁目・二丁目と釜台町で構成されており、約4,200世帯、7,800人が暮らしています。学生が多い為、20歳前半男性の人口が多くなっています。
- 近年人口の減少に伴って高齢化率は上昇し、高齢者のひとり暮らしが増加しています。



目指す地域の姿(スローガン)

みんなで考え、みんなで作る「つながる」地域

つながる歴史 ⇄ 人が「つながる」 ⇄ つながる組織



過去の活動を見直し、無理のない長く持続可能な事業活動を目指す

- ・新しい視点で過去の見直し
- ・担い手・利用者の負担を軽減
- ・活動に有益な情報の収集
- ・長く継続可能な内容

「つながる」意識向上を図り、住民同士の近しい関係をつくる。

- ・住民同士の近しい関係
- ・懇親会等で出会いに喜び
- ・特技・自分の時間を活用
- ・無理のない持続可能な活動
- ・負担にならない参加

区役所・区社協・ケアプラザ、その他諸団体との協力関係の構築

- ・みんなで考え、みんなで作る
- ・親密で緊密な関係

このまちが好きです！だから集います

取組目標や具体的な取組

和田・釜台地区の取組5本柱

ふれあい食事サービス

昭和57年からスタートした取組で、毎月第4水曜日に行っています。料理する人と食事する人が交流する、楽しいおしゃべりと情報交換の場です。徒歩での参加が困難な人には送迎もしています。

これからも継続して実施し、高齢者の外出・交流のきっかけづくりとします。



広報誌はあとぴあ発行

現在は3月と7月の年2回、6ページで発行しています。

今後はページ増量あるいは、11月発行を加え、年3回発行を検討中です。※編集委員は常時募集しています。



配食サービス



毎月第2・4金曜日に手作りのお弁当を、登録された方にお届けしています。調理も配達もボランティアを中心に実施しています。

登録者の健康づくりのためだけでなく、日頃からの定期的な見守りにもつなげていきます。

たまり場・ワールドカフェ



たまり場は、毎月第4月曜日13:30～15:30(12月休み)に開催しています。

誰もが参加でき月替わりのイベントの他、脳トレ・軽体操が楽しめます。

ワールドカフェは、年に1回、2月の第4日曜日に開催しています(約2時間)。

毎年の時事的な話題で5つのテーブルを囲み皆で楽しく語り合います。



ミニデイサービス

毎月第3木曜日に開催しています。歌・手工芸・レクリエーションなど、担い手の創意と工夫がちりばめられ、参加者の笑顔があふれる取組です。

参加者同士の交流を深めるのはもちろん、幅広く地域の方々が交流していけるような工夫を考えていきます。



地域にはこんな取組もあります

連合自治会町内会の取組

地区連合町内会フェスティバル
保土ヶ谷中学校地域防災拠点訓練

民生委員・児童委員の取組

あんしん訪問
子育てサロン「陽だまり」



自治会・町内会 他の取組

和田西部町内会防災フェア
地域支援事業所 ダンボバザー
べっぴんマーケット
和田町芸術作品展
釜台体操教室
釜台文化祭
釜台町自治会「納涼祭」